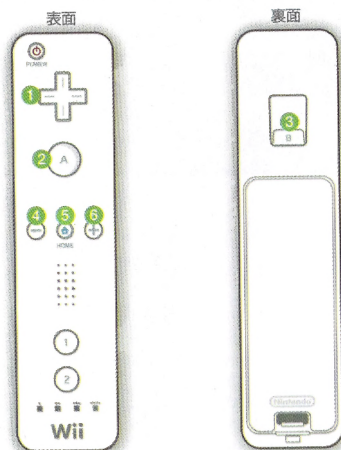


手術器具解説

患者に負担をかけずに手際よく執刀を行なうには、
器具を操る精確な技術も必要である。
各手術器具の配置、対応する症状、使用効果などの基礎知識をここで身につけておこう。

操作方法

Wiiリモコンのボタン操作



1 + ボタン

選択時のカーソル移動

2 A ボタン

器具の使用／項目の決定／会話を進める

3 B ボタン

器具の使用／各種キャンセル／ひとつ前に戻る

4 - ボタン

会話のスキップ(イベント中、カンファレンス中、手術中)

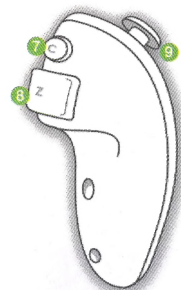
5 HOME ボタン

HOMEボタンメニュー画面を呼び出す

6 + ボタン

ポーズメニューを呼び出す

ヌンチャクのボタン操作



1 C ボタン

一部の器具の使用／超執刀発動※

2 Z ボタン

一部の器具の使用／超執刀発動※

3 コントロールスティック

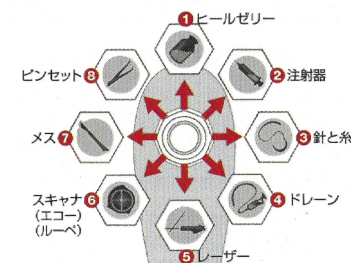
器具の選択／エピソードセレクト画面のスクロール

※エピソードが進行すると使用可能になる

器具の配置を把握せよ

基本の手術器具は、右図のようにヌンチャクのコントロールスティックを使いたい器具の方向へ倒すことで選択できる。必要となった器具を瞬時に取り出せるように、この配置を覚えておこう。また、別の方向へ倒さないかぎり、先に選択した器具を使い続けることが可能だ。器具の使い方は、下より始まる各種器具解説で確認するとい。なお、手術器具は基本の8つ以外に、特定のタイミングでのみ出現するいくつかの追加器具や特殊器具も存在する。これら以降のページで併せて解説しておくことにする。

器具の配置



各種器具解説



1 ヒールゼリー ANTIBIOTIC GEL

対応症例

切り傷の治療
縫合痕の消毒

コマンド

●患部でAまたはBボタンを押し続ける



ヒールゼリーはコントロールスティックの上と選択しやすく、効果も多様でさまざまな局面で重宝する。



2 注射器 SYRINGE

対応症例

薬剤の投与

コマンド

●薬剤の吸引…薬ビン上でAまたはBボタンを押す
●薬剤の投与…患部でAまたはBボタンを押す



バイタルを上昇させる回復剤は、ある特定のエピソード以外、術野のどこに投与してもかまわない。